

## 2 個別事業評価調書

団体名:与謝野町

事業名		国民健康保険健康づくり推進事業					
事業の概要		<p>医療技術の進歩と福祉施策の充実により長寿社会となった現在、行政にとっては保険給付費・老人保険拠出金・介護納付金等が年々増加し大きな負担となっている。このような健康増進を目的とした本事業を通じ、保険給付の抑制を図り、以って国保財政を健全に維持するものである。</p> <p>また、すべての町民が健やかで心豊かに暮らせる元気な町づくりに寄与し、健康づくりに対しての意識の拡充と実践を図るものである。</p>					
		事業期間	平成18年度				
		総事業費	40,801	本年度事業費	40,801	交付金交付額	13,223
事業評価	事業の必要性	<p>医療技術の進歩と福祉施策の充実により長寿社会となった現在、行政にとっては保険給付費・老人保険拠出金・介護納付金等が年々増加し大きな負担となっている。このような健康増進を目的とした本事業を通じ、保険給付の抑制を図り、以って国保財政を健全に維持するものである。</p>					
	事業の有効性	<p>被保険者の健康の保持・増進事業及び疾病の予防・早期発見を図ると同時に保険給付の抑制を図り、国保財政を健全に維持するものである。</p>					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		<p>すべての町民が健やかで心豊かに暮らせる元気な町を目指し、健康は自らつくるものという意識の拡充と実践に資する。</p>					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
<p>健康づくりについての意識を高めることで、安心とほりあいのある福祉社会の実現に寄与する。</p>							
5 行財政改革に資する成果							
<p>当町の厳しい財政状況に鑑み、被保険者の健康の保持・増進事業及び疾病の予防・早期発見を図ることで、保険給付の抑制を図り国民健康保険事業運営の健全化に寄与する。</p>							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。